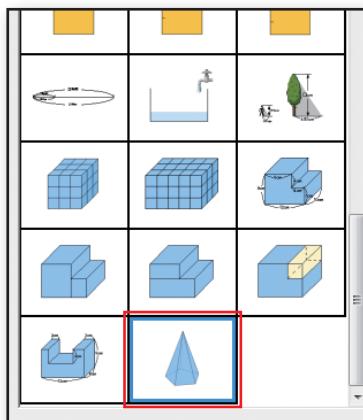




花子で作った図形を 教材スタジオに部品登録しよう



花子で教材スタジオにない部品を作成したら、教材スタジオに部品として登録してみましょう。いったん部品として登録してしまえば、何度でも再利用が可能。教材スタジオで作れるプリントのバリエーションが広がります。



コネタくんからのアドバイス!

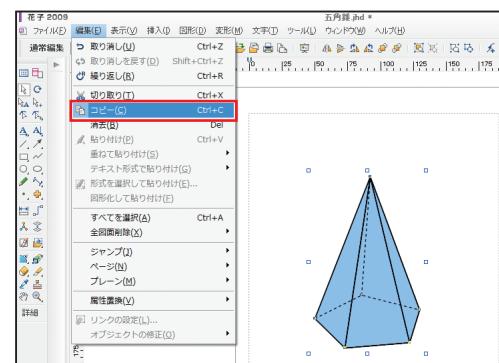
オリジナルの部品だけを集めた部品ファイルも作成しておくと、登録した部品を探す時に便利だよ。

花子で図形をコピーする

- 1 花子で作成した図形を選択し、「編集－コピー」を選択します。



[Ctrl] + [C] キーを押すと、素早くコピーできます。



教材スタジオに部品を登録する

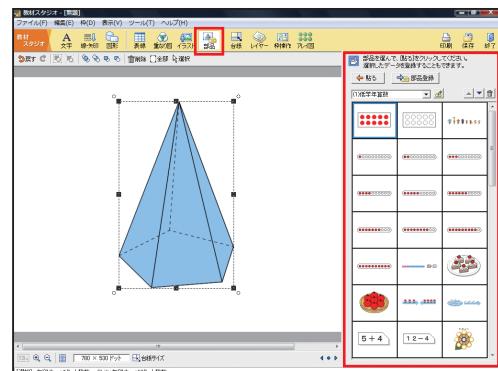
- 1 教材スタジオを起動し、「編集－貼り付け」を選択します。



[Ctrl] + [V] キーを押すと、素早く貼り付けできます。



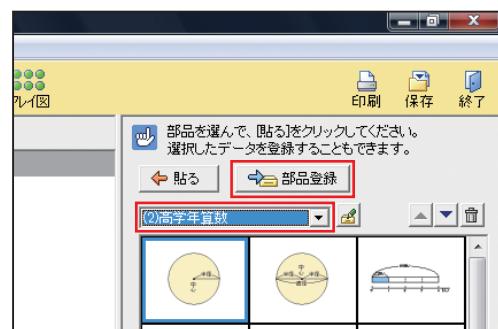
2 図形が貼り付いたのを確認したら、コマンドバーの [部品] をクリックし、部品設定画面を表示します。



3 部品ファイル名の右端の ▾ をクリックし、部品ファイルを選択して [部品登録] をクリックします。

One Point

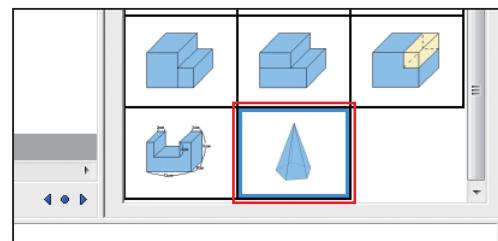
[部品ファイル作成] をクリックすると、新しい部品ファイルを作成して部品を登録できます（「ちょこっとアレンジ！新しい部品ファイルを作成する」参照）。



4 部品ファイルに、図形が登録されたのを確認します。

One Point

登録された図形は、クリックするだけで貼り付けて、何度も利用できます。



ちょこっとアレンジ！

新しい部品ファイルを作成する

使う目的や種類ごとに、新たな部品ファイルを作成できます。オリジナルの部品を登録する部品ファイルを作成しておくと、登録した部品を探しやすくて便利です。

- ①コマンドバーの [部品] をクリックし、部品設定画面を表示します。
- ②部品ファイル名の右にある [部品ファイル作成] をクリックします。
- ③[部品ファイル作成] ダイアログボックスで [新規作成] をクリックします。
- ④[部品ファイル新規作成] ダイアログボックスで部品ファイル名を入力して [OK] をクリックし、[部品ファイル作成] ダイアログボックスに戻ったら [閉じる] をクリックします。

